

次の感染の波に備えた病床確保計画

- 医療機関との調整の結果、当初計画を上回る病床を確保

【患者推計】

対象者	国標準	県推計
療養者	170人	393人
入院患者	118人	<u>276人</u>
重症者	17人	<u>40人</u>



【病床確保計画】

※()内は重症者用病床数

フェーズ	当初計画	調整後
1	100床(12床)	<u>152床(40床)</u>
2	200床(30床)	<u>213床(44床)</u>
3	300床(40床)	<u>313床(47床)</u>

- 患者やその家族の負担や不安を考慮し、圏域ごとに宿泊療養施設を確保
 <患者推計上の宿泊療養者ピーク> 117人
 <当初計画> 100~200室 ⇒ <調整後> 計340室 (圏域ごとに設置)

